

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム・マグネシウム・カルシウム-硫酸塩温泉
(低張性 中性 温泉)

温泉成分の特徴： 微弱黄色、澄明、無味無臭
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 38.1℃ 一リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H29.5.26)

浴槽の種類とその状況： 屋内浴場(温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： 循環式
(温泉資源の保護及び衛生管理のため、循環ろ過装置を利用しています。)

加水の状況： 必要により水道水を加水しています。

加温の状況： 必要により加温しています。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 閉館後、毎日完全にお湯を抜いて、専門の業者が清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入することにより、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成29年 5月26日

施設名 阿蘇市阿蘇保健福祉センター

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会